ほっと・ホット・もっと
いわむら
9
2023
長月
広報いわむら
ホットいわむらだより
令和5年9月1日発行 №139

快挙！消防岩村分団 岐阜県大会で優勝！

恵那市消防団岩村分団が８月６日(日)に、各務原市にある岐阜県消防学校で開催された「第 72 回岐阜県消防操法大会」で優勝という快挙を成し遂げました。タイムが出場隊のなかで最も早い 111.71 秒（基準タイム 120 秒）、得点は準優勝に 5.2 ポイント差をつける圧勝でした。

また、２番員の西村恭平さんが優秀番員賞に輝きました。

長期間にわたる訓練、お疲れ様でした。

誌面でご紹介できなかった写真と成績表を城下町ホットいわむらのホームページにて公開しています。右の QR からアクセスしてご覧ください。→→→

写真・成績表

９月号 CONTENTS

＊まちづくり活動補助金、ふるさと恵那応援寄付金（P3）
＊WRC ボランティア募集、町民ソフトボール大会結果（P4）
＊未来の岩村について考えてみませんか（P5）

第４回岩村地域自治区運営協議会について

岩村地域自治区運営協議会の役員会が７月 25 日(火)に岩村コミュニティセンター大会議室で開催されましたので、会議の概要についてお伝えします。

〈議事〉

■先人顕彰記念館について（市役所 :生涯学習課による説明・依頼）

岩村地域自治区運営協議会の提言（令和２年８月）を基に、旧岩村振興事務所を活用し、先人拠点施設として整備するよう岩村地域自治区運営協議会役員会及び NPO いわむら一斎塾と検討を重ね、これまでの協議内容を尊重すると共に、行財政改革の観点を持ち合わせた整備を行うとした。

〇整備内容及びオープン予定

①旧岩村振興事務所を先人顕彰拠点施設として活用する。先人記念館オープン令和７年３月予定

②市内に点在する歴史資料の収蔵機能を集約する。

③岩村歴史資料館を移転集約する。岩村歴史資料館リニューアルオープン令和９年３月予定

※先人記念館は指定管理者制度による管理運営、歴史資料館及び収蔵機能は市が直接管理

■NEXT GIFU HERITAGE～岐阜未来遺産～（市役所 :観光交流課による説明・依頼）

施策全体のイメージ案が説明され、今後３ヵ年の具体的な施策案（ハード事業とソフト事業）が示された。

ハード事業は市所有の町家や空き家の改修他３事業、ソフト事業はインバウンド向けガイド育成事業他６事業について事業内容及び実施想定年度が説明された。

合わせて本事業に対する岐阜県の動きも説明された。

①岐阜未来遺産PR冊子及び動画の作成

岐阜県の持続可能な観光地域づくりを牽引する先進的取り組みとして紹介し、サスティナブルツーリズム（持続可能な観光）への関心が高い観光客を呼び込むことなどを目的とする。

②大都市圏広報

雑誌掲載　芸能人が岩村を訪問し、地元の人と触れ合う様子を紹介する。

YouTube 配信 YouTuber による地元の人と触れ合う様子を配信する。

③岐阜県未来遺産認定委員の山田拓氏を講師とした研修会開催

山田氏の経験からコンテンツの造成やインバウンドをどう引き込むかなども含めた地域づくりを研修する。«8 月 23 日（水）実施済»

■国県要望について

国道、県道、一級河川についての要望個所について協議を行い、今年度の要望は河川の浚渫箇所６ヵ所、河川管理道路等保全管理３ヵ所、国道保全管理１ヵ所を要望することとした。«８月 22 日（火）実施済»

■避難所ルールについて

災害等により、多くの住民が避難所に避難した場合、すみやかに避難所運営が行えるよう、避難所ルールを検討し整理した。合わせてルールに不備が生じた場合は避難所運営組織によりその都度変更するものとした。

詳しくは城下町ホットいわむらの Web サイトで　→ → →

令和6年度 地域のまちづくり活動事業補助金の助成団体を募集

岩村町では『“消滅しないぞ　いわむら”～人が元気　人が輝く　人が財産～』をキャッチフレーズに、「訪れたいまち」「住み続けたいまち」「笑顔あふれるまち」を基本理念としてまちづくりを進めています。

この理念に基づくまちづくり活動（ソフト事業）に対して、最大50万円までの助成をします。

皆様のアイデアあふれるまちづくり活動を支援する事業ですので、この機に応募してください。

（例）空き家の活用、特産品開発
健康づくり、伝統文化の継承など。

参考：令和５年度の採択事業

町並みの賑わい創出・地域活性化事業 （いわむら城下町のひなまつり等）	466,000 円
交流人口拡大・活性化事業 （いわむら城下おかげまつり等）	464,000 円
いわむら体験プログラムまるごと提供事業 （いわむら五っこ、田んぼ体験等）	464,000 円
歴史文化の伝承・保存事業 （佐藤一斎の彫板架け替え等）	464,000 円
いわむら城下町　路地カラ事業 （いわむら路地歩き地図の作成等）	464,000 円

■応募方法：所定の申請用紙（申請書類は岩村振興事務所にあります）に必要事項を記入し、令和5年9月22日（金）までに岩村振興事務所へ提出してください。
■対象団体：岩村町内でまちづくり活動を行う団体（5名以上）
■補助金額：上限50万円/事業
■審査方法：岩村地域自治区運営協議会で一次審査を行い、その後市の最終審査を経て決定します。
■お問合せ：岩村地域自治区運営協議会事務局　小栗・山辺（岩村振興事務所）電話43-2111

令和６年度 ふるさと恵那応援寄附金活用事業を募集

ふるさと恵那応援寄附金制度（ふるさと納税）では、各地域のまちづくりを応援するメニューを設けています。この中のメニュー「岩村町のまちづくりを応援」に対して、令和４年度末時点で 654 万２千 754 円のご寄附をいただいています。この寄附金の使い道は各地域のまちづくりに関係する事業で特に関係人口（※）の増加につながるものに活用することとしています。

令和６年度に岩村町のまちづくりでこの寄附金を活用する事業を以下の要領で募集しますので、対象になりそうな事業の実施を予定している団体様があれば、ぜひご応募ください。

令和５年度は「ふるさと創生花火」「移住定住推進事業」に活用します。

※「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉です。地方圏は、人口減少・高齢化により、地域づくりの担い手不足という課題に直面していますが、地域によっては若者を中心に、変化を生み出す人材が地域に入り始めており、「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりの担い手となることが期待されています。

■応募方法：所定の申請用紙（申請書類は岩村振興事務所にあります）に必要事項を記入して、令和５年９月 22 日（金）までに岩村振興事務所へ提出してください。
■対象団体：岩村町内でまちづくり活動を行う団体（５名以上）
■補助金額：上限 50 万円/事業
■補助率　：10/10 以内
■審査方法：岩村地域自治区運営協議会で審査を行い、その後市の確認を経て事業を決定します。
■お問合せ：岩村地域自治区運営協議会事務局小栗・山辺（岩村振興事務所）43-2111

ふるさと恵那応援寄附金「岩村町のまちづくりを応援」の PR をお願いします。恵那市外にお住まいの方で、岩村町出身の方、友人などのお知り合いの方がありましたら、是非この制度の PR をお願いします。ふるさと納税ポータルサイトのふるさとチョイスから申し込みができます。

雨ニモマケズ　「ザ・縁日」　フルサイズで開催

新型コロナウイルスなどの関係で、近年は花火だけ、あるいは縮小して開催をされてきた「ザ・縁日」ですが、今年は打ち上げ花火も復活し、フルサイズで盛大に開催されました。

夕方に土砂降りの雨が降り、花火の開催が心配されましたが、日没頃には雨があがり盛大に花火を打ち上げることができました。

雨ニモマケズ　風ニモマケズ
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ
ソウイウ縁日ニナリマシタ

WRC ボランティア募集

令和５年 11 月 19 日（日）世界ラリー選手権（ＷＲＣ）最終戦が恵那市を舞台に開催されます。この世界的なイベントにボランティアとして参加して頂ける方を募集しています。

18 歳以上の方ならどなたでも構いません！参加希望の方は 9月22日(金)までに、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、下記申し込み・問い合わせ先までご連絡ください。
（電話申し込みも可能です）

申し込み・問い合わせ先：岩村振興事務所
電　話：0573-43-2111 FAX：0573-43-0159
メール：iwamurashin@city.ena.lg.jp

第 69 回　町民ソフトボール大会

８月 14 日（月）に、第 69 回町民ソフトボール大会が開催されました。コロナ禍や雨天などもありが重なり４年ぶりの大会でした。当日は天候の心配もなく８チームの参加のより、熱戦が繰り広げられました。

結果は次の通りです。

優　勝　石　畑
準優勝　三　区
三　位　大根洞、新町二丁目
参　加　柳町、新一、四区、六区

<優勝した石畑チーム>

未来の岩村について考えてみませんか

岩村地域自治区運営協議会の移住定住部会では８月１日（火）に名古屋大学大学院環境学研究科持続的共発展教育研究センターの高野雅夫教授を招いて、岩村町の人口推移から見た未来と人口減少対策・空き家対策についての意見交換会を行いました。

岩村町を存続させるためには、今すぐ移住定住対策を講じること。消滅させないための目標は「**子育て世帯を年間８世帯増やす**」こと。家が傷んでしまう前に、地域で調査・空き家バンク登録を推進し、移住者を募るような体制づくりを早急に整える必要があることを痛感しました。

岩村が好き・住んで良かったと思えるまちにするため、皆さんもご協力ください。

山の日記念　森林・林業社会貢献活動

８月１０日（木）に、名古屋林業土木協会付知支部・中津川支部・坂下支部、名古屋造林素材生産事業協会東濃支部の総勢２４名の方々が、「山の日記念　森林・林業社会貢献活動」の一環として、岩村歴史資料館周辺や岩村城跡周辺の森林整備を行っていただきました。

この奉仕作業は、毎年山の日の前後に行われていて、草刈り以外にも落ち葉の除去や、雨水対策等、林業専門ならではの作業をしていただきました。本当にありがとうございました。今後も官民で岩村城跡を守っていきますので、皆さんのご協力をお願いします。

募集：ホットな田んぼの稲刈り体験

機械ではなく、昔ながらの方法（手作業）で稲刈りを体験したい親子を募集します。参加者には11月5日(日)に開催する「いわむら城下おかげまつり」で、精米したお米を差し上げます。親子で稲刈り体験してみませんか！

【日にち】9月17日(日) 午前10時から
※小雨決行
【集　合】ふるさと富田会館駐車場
【参加費】無料
【持ち物】タオル・お茶など
【服　装】帽子・軍手(子供用)・長そで・長靴
稲刈鎌
【申込み】岩村振興事務所 43-2111
▽主催：城下町ホットいわむら

猫の糞尿でお困りの方がおられます

猫の飼い主の方へ。

ふん・尿・鳴き声・庭やごみを荒らすといった猫による被害があります。猫を飼う際には、次のことを守って頂くよう、お願いします。

1）猫の本能や習性を理解し、責任をもって飼育してください
2）飼い主を明示してください
3）室内で飼ってください
4）不妊・去勢手術といった繁殖制限をしてください
5）猫を捨てないでください
6）むやみに野良猫に餌を与えないでください

詳しくはこちら

（岐阜県動物愛護推進協議会パンフレット）

岩村こども園

岩村こども園では、毎年恒例の「わくわくちびっこ祭り」を行いました。

今年のテーマは「ピーターパン」。年長組の保護者の方々にも手伝ってもらい無事に行う事が出来ました。保護者の方々にはフック船長という悪役とその仲間になってもらったり、カレー作りのお手伝いをしてもらったりしました。

１日かけて行なった「わくわくちびっこ祭り」では、ドッジボール対決をしたり、プールにペットボトルで作った船を浮かべて遊んだりと内容が盛りだくさん。当日は、自分たちで作ったお面や時計を身に付け、ピーターパンやウェンディに変身♪　遊戯室には、子どもたちが自分たちで作った海や星の世界、トランポリンを使って空を飛んだり、夢の望遠鏡を覗いたりとウキウキワクワクがいっぱい♪まるでそこはピーターパンの世界に出てくる（夢の国）ネーバーランド♪のようでした。子ども達にわくわくちびっこ祭りで「何したい？」と話すと、「ドッジボールがやりたい」という案が出たので、そこからフック船長との対決を考え、日々練習をしました。わくわくが近づくにつれ、子どもたちが自ら考え行動できるようになりました。この経験を通して仲間意識が高まり、みんなで一つになる事ができました。

決戦当日！！「絶対やっつけるぞ～」「負けんからね」と練習の成果を出し切り、皆んなで見事フック船長をやっつける事ができ大満足の様子でした。「わくわくちびっこ祭り」を終えた子どもたちの顔には、笑顔がいっぱい溢れていました。子どもたちの笑顔は岩村の宝です。この笑顔を絶やさぬよう、今後もたくさんのわくわくする体験を行なっていきたいです。

少にして学べば　則ち壮にして為すこと有り　壮にして学べば　則ち老いて衰えず
老にして学べば　則ち死して朽ちず　（佐藤一斎）

と、あるように、幼児期の心の教育はとても大切です。多くの経験や体験を通して、豊かな心と身体を育めるよう努めていきたいです。今後も、子どもたちの**「遊び」「学び」**を大切にして、みんなで共に楽しく学び合い、高め合っていきたいです。

岩邑小学校

今年の児童会活動は、『笑顔いっぱい～あいさつ・元気・ぽかぽか言葉～』をスローガンに、「委員会」「言志四録」「あいさつ」「たてわり」を４つの重点活動として行っています。

その中の「たてわり」は、１年生～６年生を縦割りの８つのふれあいグループに分けて活動するもので、「ふれあい活動」と呼んでいます。朝活動の時間などを利用して、各グループで遊んだり児童会行事の取組を行ったりしています。

７月の児童会行事では、ふれあいグループ対抗「台風の目」を行いました。４人で棒を持って走り、コーンを回って戻ってくるという競技です。ねらいは、ふれあいグループで協力し、仲良くなることです。上級生は、下級生の様子を気遣い「スピード落として！」などと、４人の足並みが揃うような声かけをしていました。勝つことよりも、グループ全員が楽しめることを考えた素敵な声かけでした。

これからも、異学年とのふれあいを通して、相手を思いやる心を育てていきたいです。

○●○岩邑中学校○●○

７月１９日（水）に、今年の体育大会に向けての取組が始まりました。「結団式」では、紅団団長の市川紗矢奈さん、白団団長の鈴木武蔵さんが団員の前でそれぞれの団への思いを語りました。

<各団長が団への思いを語りました>

紅団は、「時間行動など当たり前を積み上げ一致団結できる団にしていくこと」
白団は、「できたこと認めながら、みんなで創り高め合っていける団にしていくこと」
夏休み中も、数回、各団の団員が集まって、体育大会の演舞について、相談したり練習したりと準備を進めています。
岩邑中生の全力の演技や競技が今からとても楽しみです。

また、この日２年間英語の授業でお世話になった ALT のサム先生のお別れの会を行いました。生徒会から花束と感謝の手紙を送りました。アメリカに帰国し、さらに自分の夢に向けて勉強をするそうです。「学び続ける姿勢」を見習いたいと思いました。

<2 年間ありがとうございました!>

✻✻✻　恵那特別支援学校　✻✻✻

７月６日（木）７日（金）の２日間、高等部１年生が根ノ上高原の恵那山荘で宿泊学習を行いました。１日目は、マスのつかみ取りとカレーライス作りを行いました。マスのつかみ取りでは、始めは躊躇する様子も見られましたが、徐々に慣れてマスをつかまえることができました。カレーライス作りでは、グループの仲間と協力して、役割分担をしながらカレーライスを作り、「美味しいね」と話をしながら楽しく食べました。
２日目はグラウンドゴルフを行いました。少ない打数でボールがカップに入ったときは、仲間と拍手をして盛り上がる姿が見られました。

自然の中で仲間と宿泊する体験を楽しむことと、学年のつながりや一体感をより一層高めることができました。

恵那市放課後子ども教室　いわっこクラブ

こんにちは、いわっこクラブです。
８月６日のいわっこクラブは、子どもたちに人気の「よっちゃん先生」を講師にお招きして、体操を行いました。じゃんけんゲームや、スカーフキャッチ、玉転がしリレーなど、元気ないわっこ達は時間が経つのも忘れて夢中になっていました。

仲間との協力が必要なゲームが多く、自然と思いやりの気持ちや、連帯感が生まれていました。夏休みの一日を、みんなで楽しく過ごすことができました。

恵那市社会福祉協議会岩村支部から９月のお知らせ

◎いっしょにいこまい会
９月１５日（金）午前 10 時半～午前 11 時半
五平餅会・ケアマネさんの話
会費４00 円（お食事の用意もありますよ）

◎健康トレーニング（一回５００円）　予約不要
９月１３日(水)　午後１時半～午後３時
９月２７日(水)　午後１時半～午後３時

◎毎週火曜日には、「親子遊びの場」を開設
９月１２日(火)午前 10 時半～11 時半　シャボン玉遊び
９月２６日(火)午前 10 時半～11 時半
こうじマイスター「しのさん」の話（簡単なクッキングもあります）

みなさん、福祉センターへお越しください！

毎週 月・火・木 曜日は、「１Ｆの親子遊びの部屋」を開放します。また、福祉センターを**「涼みどころ」として開放しております。**皆さまお気軽にお越しくださいね。

問い合わせ：恵那市社会福祉協議会　岩村支所　秋山・原田　電話 43-0051
ホームページ：http://www.ena-shakyo.or.jp/

恵那市観光協会岩村支部からのお知らせ

「第弐回大阪お城フェス」が８月１１日(金)～１３日（日）にナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター（大阪府大阪市）にて開催され、参加してきました。

昨今のお城ブームもあり、老若男女問わず多くのお客様が恵那市山城ブースにご来店になりました。お城好きの方々が、岩村城へ行った感想や、岩村城へのアクセス方法の問い合わせなど、様々なご意見を頂きました。

その中でも、「岩村城は今まで行った城の中で一番良かった」というご意見を多数頂き、改めて「岩村城」のポテンシャルの高さを知り、自信をいただいて帰って参りました。主催者公式発表の入場者数は7,887名で昨年より約1,000人多い入場者数になっております。まだまだお城ブームは続く気配がしております。

観光ガイド募集中

☎ 0573-43-3231 kankou@iwamura.jp

今後のイベント情報

だいぶ古い道具展　【ミシン、時計、蓄音機など】

日　　時：9月3日（日）～9月24日（日）

開館時間：午前10時～午後４時　休館日：水曜日　場所：「土佐屋　土蔵ギャラリー」

「イベント」については、諸般の事情により変更になる場合がございます。

いわむら昔話 余話　～ 武並七社 ～

武並神社には遠山景朝がまつられています。そのお宮の建物は昔は三つに分かれていたそうです。だから、はじめは景朝が鎌倉幕府を作った三人の将軍、源頼朝、頼家、実朝をまつったものだともいわれます。また、武並という名前は遠山氏の兄弟がみんな強い武士だったので、たがいに競争して並び立ったからだとか、どの神社も高い山の上にあったから、岳並びからつけられたともいわれます。今、大井、野井など平地に神社がありますが、それは後の人がお宮を移したものです。また、遠山氏の子孫がそれぞれ町を作って繁栄したようすを見て名付けられたともいわれます。

武並神社は遠山氏の領地にしかありません。加藤景簾の子どもとして、景朝、尚景、景俊、景長、景義の名前が「吾妻鏡」という本に載っており、最後の景義が七郎といったということですから、七人目だったろうと思われます。

都から見て、雪をかむった遠い山（中央アルプス）があるから、東濃地方は遠山荘と呼ばれていました。そこで領地の名前をとって、遠山氏となり、武並神社は岩村の西山（今は一色にうつされています。）、大井、竹折、野井、佐々良木、藤、久須見の七か所にあります。

【いわむら昔話余話（平成12年2月1日第2版発行）73・74Ｐ　より】

今月の「歴史再発見」はお休みします

IWAMURA COMMUNITY CENTER INFOMATION

岩村コミュニティセンター情報

☎43-3722

図書に関してお願いがございます

①貸出し中に本や絵本が破れてしまった時はそのままの状態で返却ください。
（セロテープでの補修は行わないで下さい）

②岩村の郷土史が載った本を探しています！
岩村町に関する古い書物を処分される時は、お声かけください。

③購入してほしい図書がある方は、図書名・作品名をコミュニティセンターまでご連絡ください。
（ご希望に添えない場合もございます）

後期市民講座の受付

受付開始：**令和５年９月９日（土）９時より**（WEB サイトからの申し込みは 10 日（日）午前 9 時から）
受付期間：令和５年９月９日（土）～ 令和５年９月 30 日（土）　９時～17 時
詳しくは岩村コミュニティセンターまでお問い合わせください。　電話 43-3722

岩村コミュニティセンターで開催講座一覧

通番	講座名	対象	回数
120	夜のストレッチヨガ	一般 10 名	7
121	手作りパンとお菓子作り	一般９名	3
122	手持ちの布をリメイク	一般５名	5
123	太極拳入門	一般 10 名	10
124	心と体のリフレッシュヨガ	一般 10 名	5
125	毎日のおかず	一般 10 名	5
126	天瀑山ミニ登山	一般 10 名	1
127	紅葉の城山ウォーク	一般 10 名	1
128	秋のいわむら散策と碑文めぐり	一般 10 名	1
129	おもしろ歴史	一般 10 名	3
130	ヌメ革で作るレザークラフト	一般６名	5
131	佐藤一斎先生の親孝行	一般 10 名	1
132	故郷に錦を飾った下田歌子先生	一般 10 名	1
133	岩村の偉大な先人「三好学博士」に学びます	一般 10 名	1
134	コニファーと木の実の大人的なクリスマスリースを作りましょう！	一般 10 名	1
135	こども料理教室 発酵食品って何だろう？	小学生 10 名	2

恵那三学塾のガイドブックは右のQRコードから全ページをご覧いただけます。
申込方法などをご確認ください。

広　　告

EDION

エアコンフェア開催中！

節電エアコンご提案いたします

エディオンアンドー電器
岩村町飯羽間２７０４－３
☎0573-43-4064

～物流を通じて地域に貢献～
松井急便
恵那⇔全国 B to B
企業間物流はお任せください
恵那市岩村町飯羽間2941-5
TEL.0573-43-0027 FAX.0573-43-0028

岐阜県旅館ホテル生活衛生同業組合・登録
岐阜 未来遺産 認定
古町家民宿
築223年 町家と天正疎水

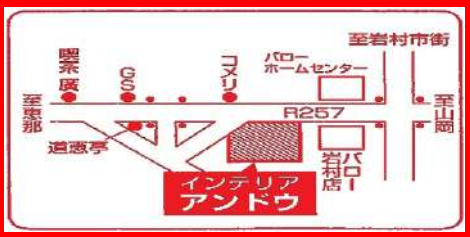
藤時屋
岩村町本町三丁目 ☎43-2604

国・重要伝統的建造物群保存地区本通り

補聴器 聞こえのご相談
認定補聴器技能者 藤井志朗
『聴力測定室 設置』
メガネ・補聴器 時計・宝飾 藤井
43-2604

専門店だからできる この品揃え、この価格!!
カーテン・ジュータン・クロス・総合室内装飾

インテリアアンドウ



岐阜県恵那市岩村町飯羽間 2288 番地 7
TEL（0573）43-3066
定休日／毎週水曜日　営業時間／AM10:00～PM7:00

毎日元気に営業中!! 岩村名物カステーラと秋の味覚
栗きんとん栗蒸しようかんを販売しています。

アルバイト募集中!!
週一日から、お時間もご都合に合わせて働けます
(有)松浦軒本店 tel 0573-43-2541
岩村町246

「ホットいわむらだより」の印刷経費の一部は、広告主様からの広告による収入で賄われています。

一斎先生が言われました

佐藤一斎先生　今月のひとこと

しずか　ぞうか　あと　み　み

静に造化の跡を観るに、皆な

そ　こと な　ところ　おこな

其の事無き所に行わる。（言志録17条）

心静かに、天地自然が万物をつくり育てた跡をみると、皆少しの無理も無く行われている。

この地球に存在する全てのものは、自然の摂理の中で作られ、存在している。私たち人間もその自然の一部である。

生活の中で、時として自分では何ともしがたいことが起きるときがある。そんな中であらがうのでなく「自然体」で生きていくことで、よりよい幸せが見えてくるかもしれない。

【NPO 法人いわむら一斎塾】

いつでもだせる！いちどにだせる！ちいきにかえる！城下町クリーンステーション ７月分実績

ダンボール	2,390kg	(1,900kg)
雑誌	1,560kg	(2,630kg)
新聞紙・チラシ	1,780kg	(1,380kg)
雑がみ	690kg	(550kg)
アルミ缶	213kg	(151kg)
合計	6,633kg	(6,611kg)

※(　)内は前月・６月の実績

先月は令和２年 12 月にステーションが設置されてから回収量が２番目に多い月でした。

岩　村　町
令和５年８月１日現在の人口・世帯表

	今月	先月	昨年同月
総数	4,607 人	(▲8)	〈▲66〉
男性	2,248 人	(▲3)	〈▲26〉
女性	2,359 人	(▲5)	〈▲40〉
世帯	1,878 世帯	(▲1)	〈+1〉

（　）内は前月との比較〈　〉は前年同月比

「**ホットいわむらだより**」に関するご意見やお問い合わせ、地域の皆さまにお知らせしたい情報や写真などありましたら、下記の岩村地域自治区運営協議会事務局へご連絡ください。

発行/岩村地域自治区運営協議会
〒509-7403 恵那市岩村町 1657 番地 1
☎43-2111(岩村振興事務所内)
✉iwamurashin@city.ena.lg.jp